

# しんとし

## Vol.59



東京五輪、パラ五輪が無事終わりました。選手の頑張りにより多くの感動をもらいましたが、個人的に最も感動したのは、パラ五輪閉会式の最後に、歌と共に大会ボランティアの映像が映し出されたことでした。今大会は通常の運営に加えてコロナ対策も必要であったため、ボランティアの「見えない地味な仕事」の負担はさぞや大変だったと想像できます。大会ボランティアの献身的活動に対する各国のメディアや選手達による称賛や感謝の声がネットで多数配信され、その記事を目にするたびに、日本人の国民性の素晴らしさが評価されていることに大きな喜びと誇りを感じたのは私だけではないと思います。努力を積み重ねて結果を出した選手達はもちろん素晴らしいのですが、私は今大会のMVPは運営を裏方の地味な作業を通して支え続けたボランティアの方達だと思います。

病院も、手術数や治療実績の評価を基準に患者さんに選ばれる時代になりました。病院にとって、治療レベルの質はとても大事なことなのですが、それと同じくらい病院での居心地を良くする患者さんへのhospitality（気くばり）が大切です。患者さんに接するスタッフはもちろんのこと、見えない裏方でも多くのスタッフがサポートしてくれており、彼らの献身的な働きがなければ質の高い病院運営は成り立ちません。お互いの仕事を理解し役割を尊重しあい感謝の気持ちをもつことこそが、チームワークの本質です。当院でも「チーム新都市」の合言葉のもと、様々な部署が互いの協力を強めて、「地味な仕事」を大切にできるカルチャーを育みながら皆様に今以上の「安心」と「満足」を感じて頂ける病院を目指していきたいと思っています。

院長 森本 裕史

## TOPIC 01



### 脳神経外科と整形外科は、 発熱があっても お受け入れいたします。

コロナウイルス感染症の拡大に伴い、各医療機関ごとに受診制限を設けている施設も多いことかと思えます。当院では、脳神経外科と整形外科に限り、発熱がある患者様の受診を制限せず、お受け入れを継続しております。

特に「**脳卒中は時間が勝負**」です。

「熱があるから断られてしまうかも・・・」と受診を先延ばしにせず、不安なことがあればお気軽にお問い合わせください。

※内科医師退職に伴い、**内科系疾患が疑われる方のお受け入れを中止**しております。予めご了承ください。

※当院はコロナウイルス患者様を受け入れている医療機関ではないため、**コロナウイルスの感染が疑われる方はお受け入れができません**。予めご了承ください。

## TOPIC 02



### オンライン面会 毎週土曜の受付が 可能になりました！



当院では、病室と院内特設ブースをオンラインで繋ぐ【オンライン面会】を予約制にて受け付けております。

**9/4(土)より毎週土曜日も実施**いたしますので、ご希望の方はお早めにお申込ください。

ご希望の方は右のQRコードより詳細をご確認ください。



## TOPIC 03

zoomなどのアプリを用いた

### オンライン



での講演依頼も積極的に受け付けております！



オンラインでの開催環境が整っていない場合は**当院にて開催することも可能です**。是非お気軽にお問い合わせください。

地域医療連携室  
☎ 045-911-8115  
イベント担当：小野塚、佐々木

令和3年10月号  
(通刊59号)

令和3年10月発行 [編集・発行] IMS(イムス)グループ  
医療法人明芳会 横浜新都市脳神経外科病院 地域医療連携室  
〒225-0013 神奈川県横浜市青葉区荏田町433 TEL:045-911-2011(代)  
HP: <https://www.yokohama-shintoshhi.jp/>

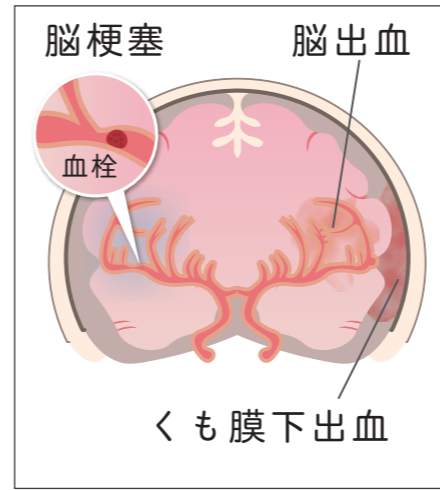
# 脳卒中と脳出血

～早期発見・早期治療に繋げよう～

日本人の死亡原因第4位、寝たきりの原因第1位、介護が必要になった原因第2位の疾患である脳卒中。今回は脳卒中の中でも脳梗塞に次いで3割弱を占める脳出血について解説します。いざ発症したときに冷静な対応をして早期発見・早期治療に繋げられるよう、一緒に勉強していきましょう。

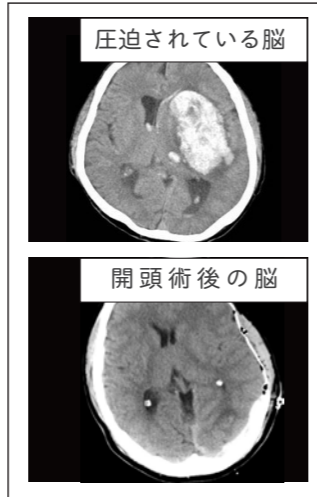
## 脳卒中とは

脳の血管が詰まる「脳梗塞」、脳の中で出血が起こる「脳出血」、脳の外側（くも膜下腔）で出血が起こる「くも膜下出血」



## 脳出血の外科的治療

脳出血に対する急性期手術のポイントは「脳への圧迫を避ける」ことです。「脳への圧迫」とは、血腫や浮腫みによって、脳の一部が正しい位置から押し出される状態のことを指します。



脳出血の外科的治療は主に次の2つです。

### ①開頭血腫除去術

頭を開けて血腫を除去する手術です。大まかに次の流れで手術を進めます。

- (1) 直径10 cm程度の大きさを頭蓋骨を切り取る。
- (2) 吸引管を脳内に挿入。
- (3) 血腫を吸引し除去。
- (4) 出血している部分に電流を用

血」、これらの総称を「脳卒中」と言います。「卒中」の「卒」

は「卒然」、「中」は「あたる」を意味し、「卒然として中る」、つまり突然しゃべれなくなったり手足が動かなくなったりするということを意味しています。

## 脳出血とは

脳内で出血が起こることを脳出血と言います。脳出血は、脳実質内にある細い動脈が何らかの原因で破れることで起こります。脳内で出血した血液は、やがて固まって血腫となります。また、血腫周囲には脳の腫れ（むくみ）も生じます。この血腫とむくみが脳を圧迫し、圧迫する部位によって頭痛、吐き気、麻痺、言語障害、意識障害などの様々な症状が表れます。

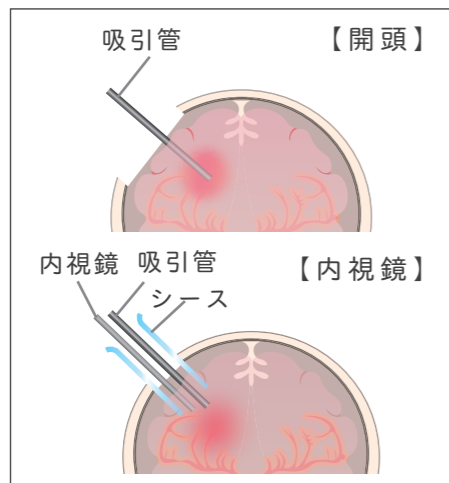
## 脳出血の種類

脳出血は、出血する場所によって大きく5つに分類されます。いて止血。

### (5) 開いた頭蓋骨を戻し縫合。

### ②内視鏡的血腫除去術

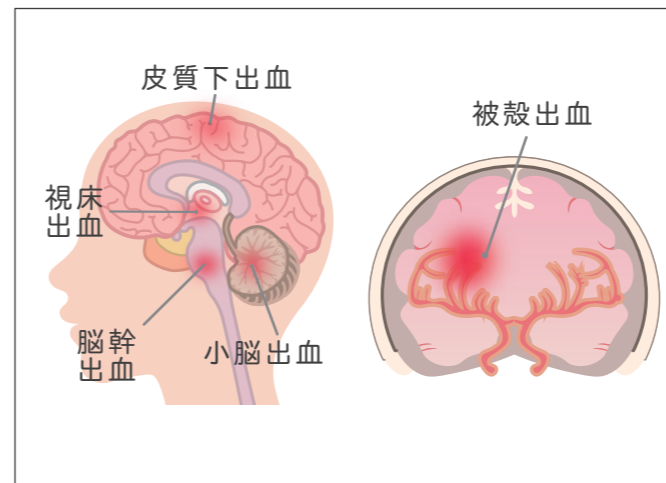
小さく頭蓋骨をあけ、内視鏡を用いて血腫を除去する術式です。  
 (1) 10円玉程度の穴を頭蓋骨に開ける。  
 (2) シースと呼ばれる透明な筒を挿入し、術野を確保。  
 (3) 内視鏡と吸引管を挿入し血腫を除去。



## 脳出血の内科的治療

内科的治療では血圧を下げる「降圧剤」や、むくみを取る「抗浮腫剤」を投与します。

最も多いのは被殻出血です。全体の約3割を占めます。また、一度発症したら予後が悪いと言われているのは脳幹出血と視床出血です。その理由として、脳幹は呼吸や血圧調整などの生命維持を司っている重要な部位であり、視床は外側に運動神経などのいくつもの重要な神経線維が通っている部位で、それぞれ傷つけるわけにはいけないため、手術の適応にならない、などの理由があげられます。



## 脳卒中を疑ったら

脳卒中の症状を知るために、「FAST(ファスト)」というキーワードがあります。「脳卒中は時間との勝負」といわれているほど、発症から治療開始までの時間が短かければ短いほど治療の選択肢が増えて症状の緩和が期待されます。ご自身はもちろん、周囲の人で次の症状に一つでも当てはまる方がいたら、迷わずすぐに医療機関を受診しましょう。

<b>F</b> 顔の麻痺 <b>Face</b>	上手く笑顔が作れますか？ 口角がさがったり顔に歪みがあれば要注意です。
<b>A</b> 腕の麻痺 <b>Arm</b>	両腕をあげてキープできますか？ 片腕に力が入らなったり、腕が上がらなったら要注意です。
<b>S</b> 言語障害 <b>Speech</b>	短い文章を話せますか？ 呂律が回らなかったり言葉が出てこない場合は要注意です。
<b>T</b> 発症時刻 <b>Time</b>	発症時刻を確認し、すぐに救急要請 119番 しましょう。

## 脳出血の原因

脳出血の原因には様々なものがありますが、主な原因は高血圧であると言われています。高血圧は、主に生活習慣と関わりがあるため、運動不足や多量の飲酒、ストレスや睡眠不足、過食や塩分過多といった悪い生活習慣が高血圧を引き起こし、その結果、脳出血の発症に繋がってしまいます。

## 治療方針の決め方

治療方針を決定するためには画像検査を行います。主にCTを撮影し、①出血量、②出血部位、③意識レベル、これらを総合的に評価します。特にこの時、意識が清明であれば内科的治療や経過観察になることもあります。昏睡状態になってしまった場合には、治療をしても改善が見込まれないと見なし、手術適応外となる場合もあります。

# 脳神経外科専門病院

横浜新都市脳神経外科病院の



# 脳卒中治療体制

SCU 病棟	脳神経外科専門医	受入可能日時	神奈川県 治療実績
<b>21</b> 床	<b>8</b> 名	<b>24</b> 時間 <b>365</b> 日	<b>1</b> 位
脳卒中集中治療室 (SCU) では、重症な脳卒中患者様を手厚く看護できる体制を整えております。	常勤の専門医 8名のうち7名は血管内治療の専門医でもあり、より高度な医療を提供しております。	休日や深夜など、医療機関への受診を躊躇いがちな時間帯でもすぐに受診ができるよう、24時間365日受入体制を整えております。	治療実績だけではなく、病院到着から治療開始までの時間短縮に向けて、日々研究を重ねております。